

5
読む
文章の構成をとらえる <small>〔知識・技能〕</small>
名前
解 答

『文章の構成』をとらえる手順

- 1 話題を示している段落と、それに対する結論の段落を意識して全体を通読し、大きな枠（わく）組みをつかむ。
- 2 形式段落の要点をつかむ。
- 3 形式段落どうしの関係を押さえて、意味段落をつかむ。
 ・前後の形式段落の要点を読み比べ、内容のまとまりを考えて意味段落をつかむ。
 ・段落の関係は、段落冒（ぼう）頭の接続語や、接続語と同様の働きをする語句に注目するとかみやすい。
- 4 意味段落どうしの関係を押さえて、文章全体の構成をとらえる。

身に付けると...

論の展開に沿って、確実に文章の内容を読み取ることができます！

やってみよう

〔解答と解説〕

一
五つ

- ・段落とは、文章の中のまとまりのある区切りのことをいいます。
- ・形式段落とは、始まりを一字下げで書き出された一まとまりの文章です。この文章には一字下げた始まりが五か所あります。漢数字で書きなさいという指示に気を付けましょう。

二
ウ

- ・文章の展開をとらえ、段落の役割を理解することができるかどうかをみる問題です。
- ・第一段落は、大豆が近年の世界的な健康志向の中で注目されていることを述べ、「それは、なぜだか考えてみたい」と以後の文章で述べようとしている内容を提示しています。

〔平成二十一年度全国学力・学習状況調査
B問題を参考にして作成〕

三
大豆は植物の
分かつている

- ・意味段落とは、内容の上でのつながりが強い一つ以上の形式段落のまとまりのことです。
- ・一番目の形式段落では問題提起がなされ、二番目から四番目までの形式段落では、大豆に関する事実、そして最後の形式段落では筆者の考えが述べられています。このことから考えると、二つ目の形式段落は二番目から四番目までになります。
- ・段落どうしの関係を判断する手がかりとなるものに接続語や接続語と同様の働きをする語句があります。

《参考にしよう》
 学習プリント基礎・基本編
 「読むこと」2「接続語」